

3月～4月のりた (告知)

時 開催時間 対 参加対象
所 開催場所 申 参加方法
¥ 参加費 持 持ち物
定 定員(選定方法)

3/6 日は やはぎかん市民 活動フェス

市民活動団体や公益的な活動をしている団体を市民の皆さんに知ってもらうための周年記念イベント。活動内容を紹介するパネル展示のほか、10団体がブースを出展します。ボードゲームや太極拳などの体験ができます。また、クッキーなどのお菓子販売もあります。ぜひご来場ください。

時 13:00～16:00
所 やはぎかんギャラリー＆ホール
¥ 無料(一部有料)
申 直接やはぎかんへお越しください。

詳細はFacebookまたはホームページで随時更新します。



▲Facebook



▲ホームページ

新型コロナウイルス感染症の 拡大防止に関するお知らせ

地域交流センター(りた管理運営)では、感染症拡大防止の対策を講じながら開催しております。利用条件等はホームページにてご確認ください。発熱など体調の悪い方はご利用をお控えいただきますようお願い申し上げます。こまめに手洗い、うがいを行い、マスクの着用などの咳エチケットにご配慮いただき、感染症拡大防止にご協力ください。

詳細はホームページで随時更新します。



NEWS 1

「エリアリノベーション作戦“Q”」 -小さなアクションからまちを変えよう-

眠れる空き家の活用を
考えよう

QURUWAエリア(主に南康生・東康生地区)における空き物件(空き家・空き店舗等)活用の活性化に向けて、空き物件見学ツアーや物件所有者の本音に迫るトークショー、出店希望者PRタイムなどを開催。りたは本イベントの企画調整およびトークショーの進行のお手伝いを務めます。

[日時] 2022年3月19日(土) 9:00-16:00
[場所] 籠田公園・桜城橋ほか
[内容]

- ・空き物件見学ツアー【事前申込】
- ・エリア活用トークショー(12:30-)
- ・飲食・物販出店
- ・ごまんどく体操交流会(10:30-)
- ・橋の上のブライダル ほか

※内容は変更になる場合があります

[主催] エリア活用フェア実行委員会
[後援] 7町・広域連合会



NEWS 2

「QURUWAサイト リニューアル！」



最新情報をチェック！



従来サイトが引き継がれ「Quruwaエリアの魅力発信に特化したサイト」へリニューアル。Quruwaの日常風景、進んでいる事業、歴史ある地域性に興味をもってもらい「Quruwaに移住したい、何かしたい」という人を増やしていくことを目指します。現在はプレ版として公開されており、4月から本格運用されるそうです。



まちのミカタ

Litaracy

ーりたらしいー

114

2022年3月



特集

持続可能な地域の姿とは？ 下山地区のよりよい未来への挑戦

りたは、今年度より市内中山間地域(下山地区)の課題解決に向けた取組を開始しています。多くの中山間地域では、少子高齢化に伴う地域の担い手の減少や遊休地(空き家・休耕田など)の増加、高齢者や若年世代を対象とした交通問題など、さまざまな社会課題を抱えています。一方、近年若い世代を中心に、アウトドアブームや暮らしの多様化(田舎暮らしや二拠点生活への関心の高まり)等の地方回帰の動きが活発化してきています。

こうした状況を背景に、りたは「東海ろうきんNPO育成助成事業」の補助金を活用しながら、自主事業として、下山

地区の方々と共に持続可能な地域のあり方を模索する取組に着手しました。2016年から5年に渡って取り組んできた乙川河川敷でのまちづくりの実践から、まちなかの問題や山間部の問題を個々の問題として考えるのではなく、乙川などの川でつながる上下流域の関係性を見直すことで全体の最適解を探っていくことが大切という視点を持つことができたのも、この活動を開始するに至ったきっかけの一つでもあります。本特集では、今年度りたが下山地区で行った活動内容や、それらから得られた成果や今後の方針についてご紹介します。

お問合せ	よりなん	59-3600	むらさきかん	66-3066	市民活動センター	23-3114
なごみん	66-8251	やはぎかん	33-3665	悠紀の里	57-5050	まち育て推進チーム
					23-2888	

まちのミカタ

Litaracy

2022.03 vol.114

発行・編集



特定非営利活動法人
岡山まち育てセンター・りた

〒444-0031 愛知県岡崎市梅園町3丁目6-6
TEL(0564)23-2888/FAX(0564)23-2898
http://www.okazaki-lita.com/
https://www.facebook.com/okazaki.lita/

配布

岡崎市図書館交流プラザ・Libra/岡崎市内の地域交流センター
会員宛へ郵送 等 ※会員登録をご希望の方は左記までご連絡ください。

配布協力

岡崎市役所各支所/岡崎市各市民センター/シビックセンター/
FMおかざき/杉くんの駄菓子屋/angelshare/松應寺/cafeくらがり/

持続可能な地域の姿とは？ 下山地区のよりよい未来への挑戦

●はじめに（下山の現状）

下山地区は市中心部から約15kmの距離にある標高約350mのなだらかな山間に位置しています。岡崎市47学区のうち人口が最小ですが、「小さなやまがのウォーキング」や「山桜を愛でる会」等の活発な地域活動があり、下山の歴史文化を象徴する酒蔵も有名です。近年では岡崎市が推進するクアオルト健康ウォーキングの認定コースに指定されるなど、豊かな自然環境を活かした地区づくりが進められています。また、豊田市との市境のトヨタのテストコース整備に伴い、地域内でこれからのまちづくりを考える「下山学区対策委員会」が発足される等、未来に向けた地域づくりが始まろうとしています。



●地域リサーチ（定量調査・住民ヒアリング・遊休資産調査）

初動期は下山の魅力や地域課題を把握するための地域リサーチを行いました。具体的には、各町の人口、高齢化率や人口推計、小学校や中学校の児童数等といった定量値の整理、買い物場所や交通手段、地域資源や地域団体の活動内容といった下山の暮らしの実態調査、さらには地区全体の空き家・空き農地（休耕田）等をフィールドワークで把握する遊休資産調査等を実施しました。また、それらからは見えてこない住んでいるからこそ感じている地域の潜在的な魅力や課題を把握するために住民ヒアリング及び全住民アンケート（※）も実施しました。これらで得られた、下山の基礎データをもとに今後の活動へつなげていきます。

※下山学区総代会、下山学区社会教育委員会、下山学区対策委員会の主催により2021年8月実施（対象：小学生以上の下山学区住民、回収率：83.4%）。りたはアンケート票の作成、集計、分析等をサポート。



●住民ワークショップを企画・コーディネート

こうした取組がきっかけとなり、岡崎市中心間政策課から、今後の活動に向けた住民の声の取りまとめを狙いとしたワークショップの企画・コーディネート依頼を受け、1月16日（日）下山地区体育館にて住民ワークショップを実施しました。当日は25名の地域の方々にご参加いただき、4つのグループに分かれて、「下山学区の目指したい将来の姿」に向けた意見交換、「旧JA下山支店」の活用アイデアを出し合うプログラムを実施し、全体で27の活用案が出されました。当日の内容は現在、広報物（ワークショップまとめ）を作成していますので、そちらをご覧くださいませ。



●今後に向けて（活動を通して見えてきたもの、次年度以降の活動計画）

今期は初年度ということもあり、まずは下山の現状を把握するため地域リサーチを中心とした取組を実施しました。それらから交通の問題（寮廃止後の中学校への送迎問題ほか）、空き家・空き農地の増加等、早急に対応策を考えるべき課題を把握することができました。一方、下山に住んでいる方々のまちへの誇りや思いも多く聞くことができ、今後は、体験プログラム等を通じた遊休地の活用や交通支援の仕組み検討、地域プロモーションの戦略検討等が必要になっていきます。りたとしても、活動資金の調達を模索しながら、地域の方々と共に具体的な取組づくりに関わりつつ、今後重要性を増す社会課題に対して向き合うことができる、支援体制及びモデルを構築していきたいと思ひます。

1月～2月のりた（報告）

全センター合同

1/22

クラウドファンディング超入門講座 ～おカネと仲間がどんどん集まる!?～



クラウドファンディング(CF)を通じた広報活動について、実践団体から学べる講座を開講。過去にCFに挑戦した団体(3団体)をゲストとしてお呼びし、「プロ

ジェクトページを作る上で工夫した点」や「実際に行った広報活動(SNS、チラシ、声掛け等)」、「挑戦してみた感想」について経験談を話していただきました。その後は、より学びを深めてもらうため、ワークの時間を設けました。実際に挑戦することを想定し、「誰に応援してもらうか」「どのように呼びかけをするか」など具体的にイメージしてもらいました。参加した方からは「実践の活動事例を聞けて、やれるかどうか実感できました」や「CFの期間、目標金額が具体的に見えてきた」「岡崎には若い活動的な人がいて、それぞれ活動していることが嬉しかった」などの声が聞かれました。

市民活動推進チーム

1/27

第3回ささしま地区高架下空間のあり方 検討ワークショップ



名古屋駅東口駅前を再整備するにあたり、モニュメント「飛翔」をささしまライブ地区に移設します。移設先の広場計画ワークショップを、りたが企画運営しています。

全センター合同

1/29～2/7

広報講座「年表で活動の見える化！ ～団体の履歴書を作ろう～」 成果物展示会



11月に開催した広報講座では、参加団体の履歴書を作成しました(詳細はLitaracy vol.113を参照)。この講座の学びの紹介と団体のPRとして、地域交流センター・市民活動センターのギャラリーにて成果物(履歴書)展示を行いました。

むらさきかん

1/29

第8回東部の活躍人！交流会



東部地域で活躍する団体が集まり、情報交換と親睦を図る交流会。「関係人口の創出」をテーマに、宮崎地区で活動している団体の事例紹介や座談会を行いました。

よりなん

2/19

よりなん 防災講習会



防災意識向上を目指した講演会。防災団体とともに防災・減災に対する展示を行い、地域住民が防災・減災対策について学べる機会を提供しました。

悠紀の里

2/20

第7回ゆきフェスタ ～市民活動博覧会～



市民活動団体や公益的な活動をしている団体を地域の皆さんに知ってもらうための企画。計20団体が、作品や活動紹介の展示・手づくり雑貨や食品の販売を行いました。

まち育て推進チーム

2/20

QURUWAシンポジウム MegruQuruwa ver2.0 未来をアップデート



2015年に始まった中心市街地の再生を図る公民連携まちづくり。今では「新しい自治」の形が注目されています。今回は、自治会連合および民間事業者による活動発表の

ほか、専門家3名を交えQURUWAエリアの将来像を展望しました。

なごみん

2/26

地域活動サミットin北部 ～オンライン体験会&アドバイス会～

北部地域で活躍する団体の情報交換会。オンラインの活用を目指し、模擬体験会を実施しました。また、これから始める団体がスムーズに取り組めるよう、実践団体からアドバイスもいただきました。